

新企画!

# おおきの人

町内で活躍されている皆さんを紹介させていただく、新シリーズ“おおきの人”。

また、ご近所に紹介したい方がいらっしゃれば、議会事務局までご連絡ください。たくさんの情報をお待ちしています!

広報委員が取材にお伺いしますので、ご協力をお願いします。

## 地球環境を守ることは 自分や子孫の命を守ること



ふくおか環境マイスターの荒木フサエさん（以下荒木）にお話を伺いました。

聞き手・徳永伸行議員（以下徳永）

徳永 環境問題に取り組むきっかけとは何だったのでしょうか。

荒木 約40年前になります。夫の仕事に同行したドイツのゴミひとつない街並みに対して、当時暮らしていた大阪でのポイ捨てごみの多さを見て日本人として恥ずかしく感じ、環境問題を意識するきっかけとなりました。

徳永 町内での活動の一端を教えてください。

荒木 環境の分野で活動していますが、一つは町内の保育園や幼稚園で毎年エコ出前に行きエコを意識し実行してもらおうようにしています。夏休みには学童保育所でも実施していますよ。

徳永 今、特に必要と感じておられる活動はなんでしょうか。

ふくおか環境マイスター 荒木フサエ

荒木 地球温暖化防止です。我が家では省エネを意識して暮らすことで電気使用量が10年間で約半分になりました。生ごみ分別がしっかりできる町内の皆さんは少し意識すればエコな暮らし（経済的でもある）が出来ると思います。

徳永 現在、苦勞されていることは。

荒木 省エネを意識する方とそうでない方の差が大きいことです。自然や地球環境を守ることは自分や子孫の命を守ることと考え、エコな暮らしが広がれば嬉しいですね。

徳永 議会や町に対する要望はありますか。

荒木 6月末ふるさと訪問で来られた小川知事にも要望しました。

10年間大溝小学校では省エネ授業を行い、子どもたちにも環境の大切さを伝えることができました。保育園、幼稚園で経験したエコの暮らしを継続する為にも小中学校での環境教育を行い「省エネを意識する生活」を学校や地域に広げ町全体が早くそうなる事を願っています。

## お気軽に議会の傍聴を

6月定例会の傍聴に、延べ11名の方にお越しいただきました。どうもありがとうございます。次回の定例会は9月中旬に開会の予定です。日程及び議事内容は、町ホームページでご確認ください。または、議会事務局へ直接お尋ねください。

大木町議会だより

発行責任者  
議会報発行特別委員会

議長 松枝友久  
益田隆一／中島和正／山北清四郎／古賀知文／徳永伸行／蕪方英二

ご意見や議会に関する  
お尋ねごとはこちらまで

大木町議会事務局

TEL:32-1013(内線161)・32-1249(直通)

FAX:32-1054 Eメール:gikai\_jimukyoku@town.ooki.lg.jp